

京丹後市再生可能エネルギー
導入に向けたゾーニング業務
(令和4年度)

アンケート調査報告書

令和5年2月

京丹後市の再生可能エネルギー導入に向けた 取り組みに関する市民アンケート調査

実施概要

配布期間 令和4年12月21日(水)～令和5年1月31日(火)

配布数:1000(京丹後市内在住の住民から無作為抽出)

回答数:350

調査内容

- I.ご自身のことについて
- II.市の脱炭素や再生可能エネルギーに関する取り組みについて
- III.太陽光発電に対する印象やイメージについて
- IV.風力発電に対する印象やイメージについて
- V.再生可能エネルギー事業の実施について
- VI.農地の有効活用に関する事項について

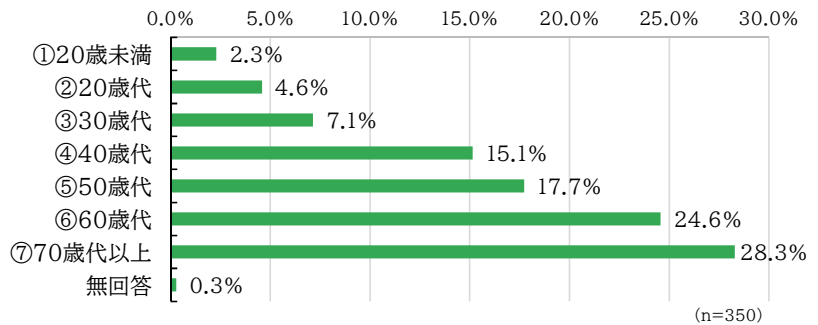
I.ご自身のことについてお聞きします。

※あてはまるもの1つに○をつけてください。

I-1 あなたの年齢をお教えてください。

回答者の年齢について、「70歳代以上」との回答が最も多く、28.3%、ついで「60歳以上」が24.6%となっています。「20歳未満」、「20歳代」は1割以下となっています。

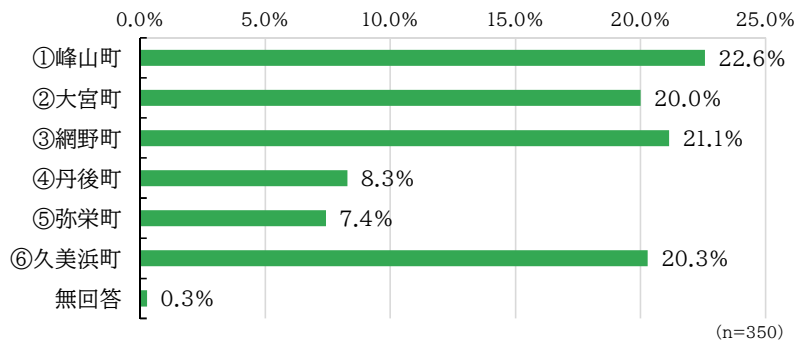
選択肢	回答数	割合
①20歳未満	8	2.3%
②20歳代	16	4.6%
③30歳代	25	7.1%
④40歳代	53	15.1%
⑤50歳代	62	17.7%
⑥60歳代	86	24.6%
⑦70歳代以上	99	28.3%
無回答	1	0.3%
合計	350	100.0%



I-2 あなたの居住地区をお教えてください。

居住地区は、「峰山町」が22.6%となっており、「網野町」が21.1%、「久美浜町」が20.3%となっています。

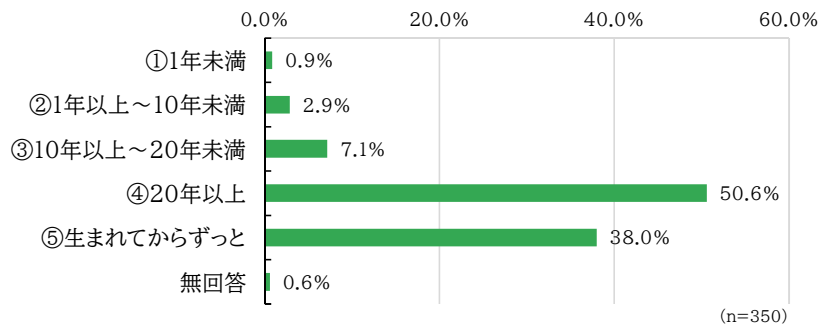
選択肢	回答数	割合
①峰山町	79	22.6%
②大宮町	70	20.0%
③網野町	74	21.1%
④丹後町	29	8.3%
⑤弥栄町	26	7.4%
⑥久美浜町	71	20.3%
無回答	1	0.3%
合計	350	100.0%



I-3 あなたは京丹後市内に合計で何年くらい住んでいますか。

居住年数は、「20年以上」との回答が最も多く、50.6%と半数以上となっています。ついで、「生まれてから

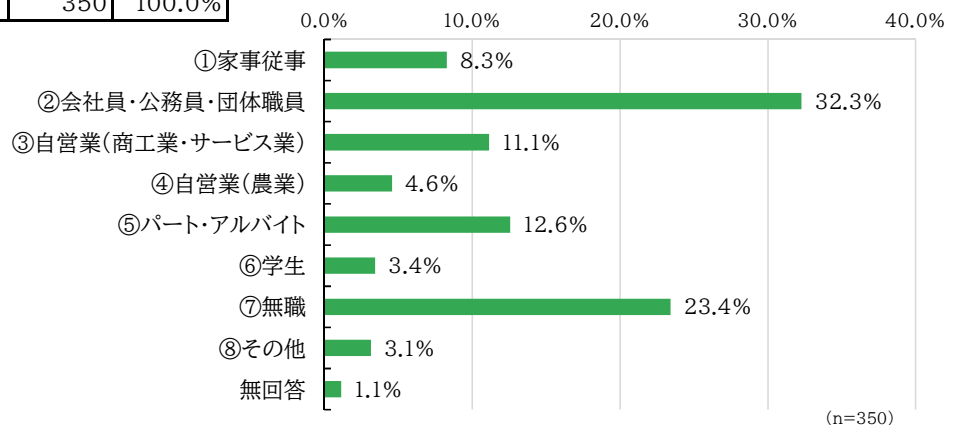
選択肢	回答数	割合
①1年未満	3	0.9%
②1年以上～10年未満	10	2.9%
③10年以上～20年未満	25	7.1%
④20年以上	177	50.6%
⑤生まれてからずっと	133	38.0%
無回答	2	0.6%
合計	350	100.0%



I-4 あなたの職業をお教えてください。

職業は、「会社員・公務員・団体職員」との回答が最も多く、32.3%となっています。ついで、「無職」が

選択肢	回答数	割合
①家事従事	29	8.3%
②会社員・公務員・団体職員	113	32.3%
③自営業(商工業・サービス業)	39	11.1%
④自営業(農業)	16	4.6%
⑤パート・アルバイト	44	12.6%
⑥学生	12	3.4%
⑦無職	82	23.4%
⑧その他	11	3.1%
無回答	4	1.1%
合計	350	100.0%



その他

・販売業 ・建設業 ・契約社員 ・社会福祉職員 ・年金生活者 ・菓子職人 ・農業 ・年金生活者 ・自営業・建設関連 ・造園業 ・庭園
 婦人

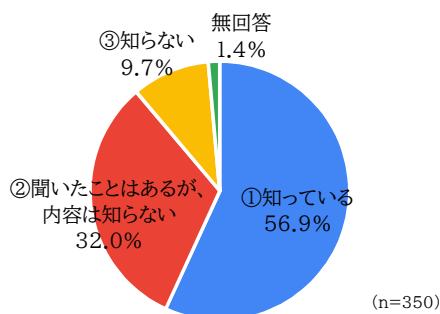
II. 市の脱炭素化や再生可能エネルギーに関する取り組みについてお聞きします。

※あてはまるもの1つに○をつけてください。

II-1 地球温暖化に対する国内外の脱炭素化に向けた動きが加速している情勢について、ご存じですか。

「脱炭素化に向けた動き」について、「知っている」との回答が最も多く、56.9%となっており、ついで、

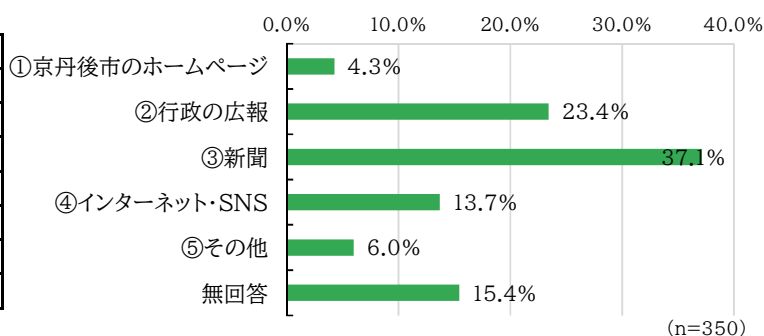
選択肢	回答数	割合
①知っている	199	56.9%
②聞いたことはあるが、内容は知らない	112	32.0%
③知らない	34	9.7%
無回答	5	1.4%
合計	350	100.0%



II-2 II-1で「知っている」、「聞いたことはあるが、内容は知らない」と回答された方にお聞きします。どのような方法で知りましたか。

「脱炭素化に向けた動き」を知った方法は、「新聞」との回答が最も多く、37.1%となっています。ついで、「行政の広報」が23.4%となっています。

選択肢	回答数	割合
①京丹後市のホームページ	15	4.3%
②行政の広報	82	23.4%
③新聞	130	37.1%
④インターネット・SNS	48	13.7%
⑤その他	21	6.0%
無回答	54	15.4%
合計	350	100.0%



その他

・テレビ(13件) ・新聞・テレビ等メディア ・なんとなく耳にした ・授業で習った ・イベント

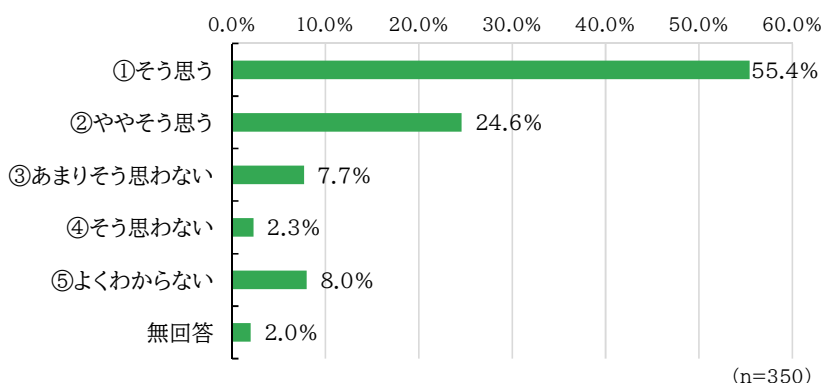
II-3 国及び市では、2050年(令和32年)までにCO₂排出量の実質ゼロを目指し、脱炭素化を実現するための取り組みを進めています。

この取り組みの一つとして、2050年までに市内で利用するエネルギーを化石燃料から、太陽光などの地域資源に由来する再生可能エネルギーに移行していけるよう、取り組みをさらに加速させることとしています。

京丹後市において、再生可能エネルギー事業のような取り組みを進めていくことは大切だと思いますか。

再生可能エネルギー事業のような取り組みを進めていくことは大切だと思うかについては、「そう思う」との回答が最も多く、55.4%となっており、ついで「ややそう思う」が24.6%となっています。回答者の約8割が取り組みを進めていくことが大切だと感じていることがうかがえます。

選択肢	回答数	割合
①そう思う	194	55.4%
②ややそう思う	86	24.6%
③あまりそう思わない	27	7.7%
④そう思わない	8	2.3%
⑤よくわからない	28	8.0%
無回答	7	2.0%
合計	350	100.0%



2050年までに脱炭素化を達成するためには、さらに再生可能エネルギー事業を推進していく必要があります。

一方で、無秩序な事業実施による自然環境や生活環境への悪影響が懸念されていることから、京丹後市では、再生可能エネルギー発電事業の推進に向けたルールづくりを行うこととしています。

上記を踏まえて、以下の質問にご回答ください。

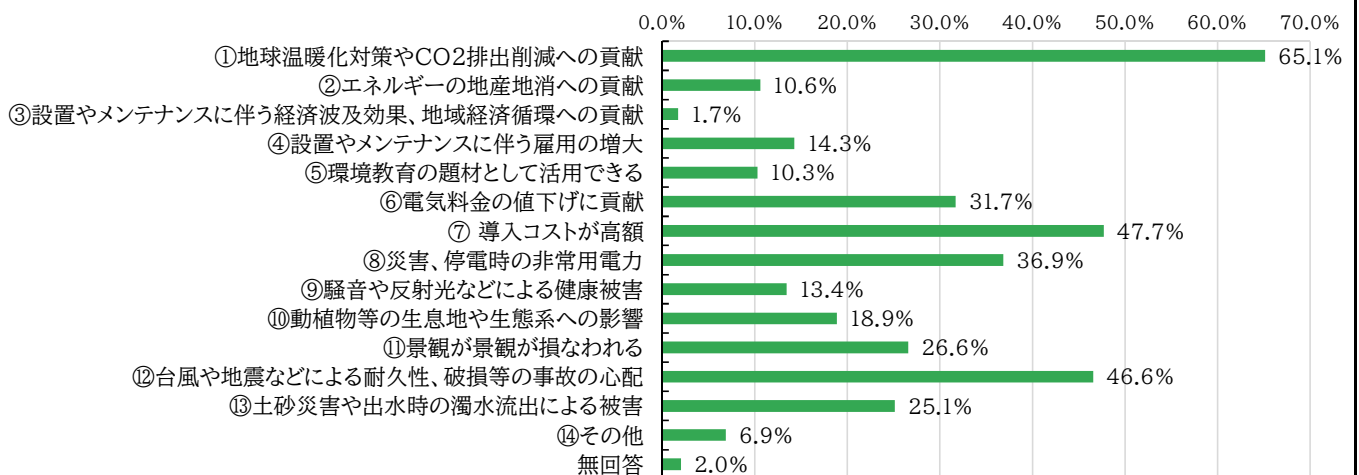
Ⅲ. 太陽光発電に対する印象やイメージに関してお聞きします。

Ⅲ-1 あなたは太陽光発電に対して、どのような印象やイメージをお持ちですか。

※あてはまるもの全てに○をつけてください。

太陽光発電に対する印象やイメージについて、「地球温暖化対策やCO2排出削減への貢献」との回答が最も多く、65.1%となっています。ついで、「導入コストが高額」が47.7%、「台風や地震などによる耐久性、破損等の事故の心配」が46.6%、「災害、停電時の非常用電力」が36.9%となっています。

選択肢	回答数	割合
①地球温暖化対策やCO ₂ 排出削減への貢献	228	65.1%
②エネルギーの地産地消への貢献	37	10.6%
③設置やメンテナンスに伴う経済波及効果、地域経済循環への貢献	6	1.7%
④設置やメンテナンスに伴う雇用の増大	50	14.3%
⑤環境教育の題材として活用できる	36	10.3%
⑥電気料金の値下げに貢献	111	31.7%
⑦ 導入コストが高額	167	47.7%
⑧災害、停電時の非常用電力	129	36.9%
⑨騒音や反射光などによる健康被害	47	13.4%
⑩動植物等の生息地や生態系への影響	66	18.9%
⑪景観が景観が損なわれる	93	26.6%
⑫台風や地震などによる耐久性、破損等の事故の心配	163	46.6%
⑬土砂災害や出水時の濁水流出による被害	88	25.1%
⑭その他	24	6.9%
無回答	7	2.0%
合計	1252	357.7%



(n=350)

その他

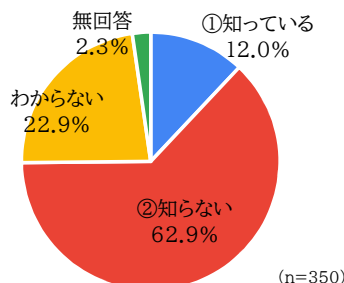
- ・太陽光発電は国が補助金を出して、個人用にも多く使用できるように ・使用後の設置も踏まえて
- ・耐用年数が10年程度で交換の際の膨大な設備のごみの処理問題 将来の廃棄負担 ・上記全てのイメージがある
- ・施設周辺の管理(草)が悪く管理規制が必要 ・現在太陽光パネルは中国産がほとんどでそういった面でも心配がある
- ・太陽光パネルの生産かつエネルギー作成 ・リサイクルできない ・メンテナンス費用が心配
- ・パネル廃棄までトータルに見たときに本当に環境に良いのかCO2削減になるか疑問 ・気温の上昇
- ・太陽光発電パネルの最終的には廃棄処分まで含めたCO2排出量が不明自然破壊 ・農用地の荒廃
- ・京丹後市では冬場、日光力の弱さ、積雪などあり不向きに思う ・太陽光パネルは大体20年程度で交換が必要
- ・山の木を伐採して太陽光パネルを設置することに対し嫌悪感を抱いている。腹立たしい ・日照時間(府北部)の問題
- ・年間の日照時間と発電量とコストが合うか！ ・全く行政は判っていない。あてはまる回答無し ・SDGSで利権が出来る感じ。
- ・設置場所を生活圏から遠い場所 ・何年間使えるものになるのか維持費。
- ・発電期間が終了した後の設備が大量のゴミになるのではないのか。本当の意味で環境に良いのか。

Ⅲ-2 あなたの身近で起こった、太陽光発電施設によって生じた人の生活や自然環境、防災面等での問題やトラブルについて、ご存じですか。

※あてはまるもの1つに○をつけてください。

身近で起こった太陽光発電施設によって生じた人の生活や自然環境、防災面等での問題やトラブルについて、「知らない」との回答が最も多く62.9%となっています。ついで、「わからない」が22.9%、「知っている」が12.0%となっています。

選択肢	回答数	割合
①知っている	42	12.0%
②知らない	220	62.9%
わからない	80	22.9%
無回答	8	2.3%
合計	350	100.0%



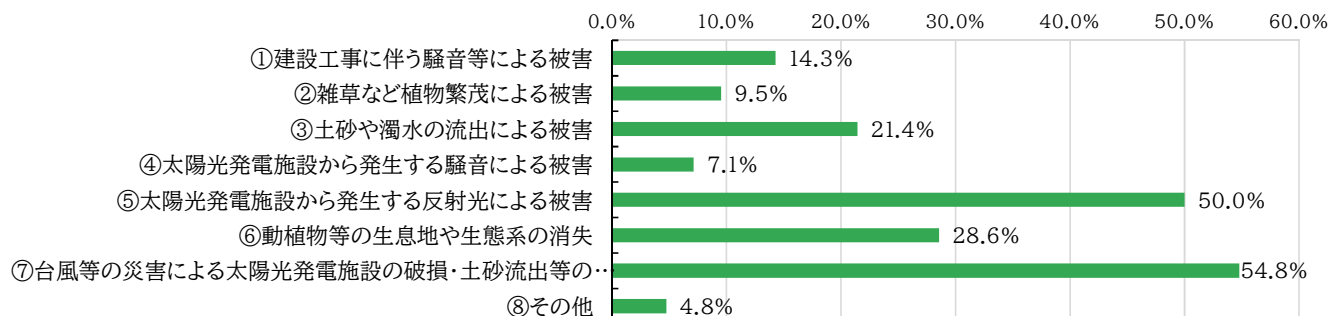
Ⅲ-3 Ⅲ-2で「知っている」と回答された方にお聞きします。

太陽光発電施設が周囲にあることで生じた問題やトラブルについて具体的な内容をお教えてください。

※あてはまるもの全てに○をつけてください。

身近で起こった太陽光発電施設によって生じた問題やトラブルについて、「台風等の災害による太陽光発電施設の破損・土砂流出等の被害」との回答が最も多く、54.8%となっています。ついで、「太陽光発電施設から発生する反射光による被害」が50.0%、「動植物等の生息地や生態系の消失」が28.6%、「土砂や濁水の流出による被害」が21.4%となっています。

選択肢	回答数	割合
①建設工事に伴う騒音等による被害	6	14.3%
②雑草など植物繁茂による被害	4	9.5%
③土砂や濁水の流出による被害	9	21.4%
④太陽光発電施設から発生する騒音による被害	3	7.1%
⑤太陽光発電施設から発生する反射光による被害	21	50.0%
⑥動植物等の生息地や生態系の消失	12	28.6%
⑦台風等の災害による太陽光発電施設の破損・土砂流出等の被害	23	54.8%
⑧その他	2	4.8%
合計	80	190.5%

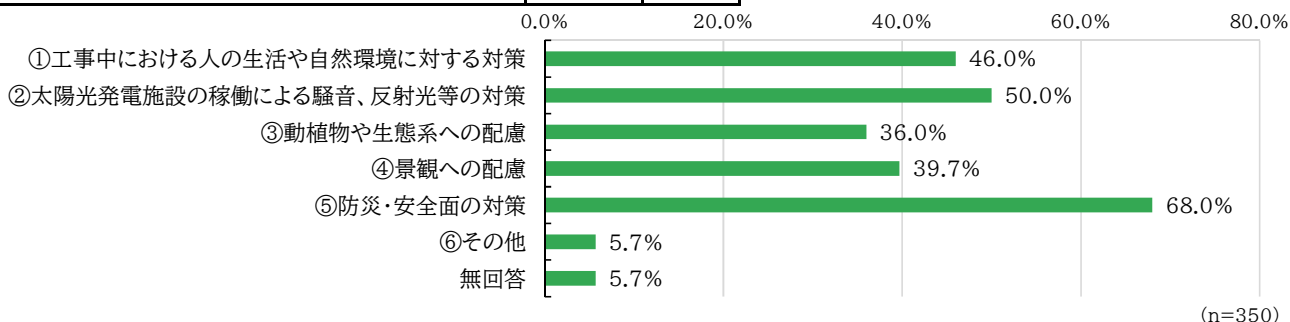


Ⅲ-4 太陽光発電施設を設置する際、どのようなことに留意すべきとお考えですか。

※あてはまるもの全てに○をつけてください。

太陽光発電施設を設置する際の留意事項について、「防災・安全面の対策」との回答が最も多く、68.0%となっています。ついで、「太陽光発電施設の稼働による騒音、反射光等の対策」が50.0%、「工事中における人の生活や自然環境に対する対策」が46.0%、「景観への配慮」が39.7%となっています。

選択肢	回答数	割合
①工事中における人の生活や自然環境に対する対策	161	46.0%
②太陽光発電施設の稼働による騒音、反射光等の対策	175	50.0%
③動植物や生態系への配慮	126	36.0%
④景観への配慮	139	39.7%
⑤防災・安全面の対策	238	68.0%
⑥その他	20	5.7%
無回答	20	5.7%
合計	879	251.1%



その他

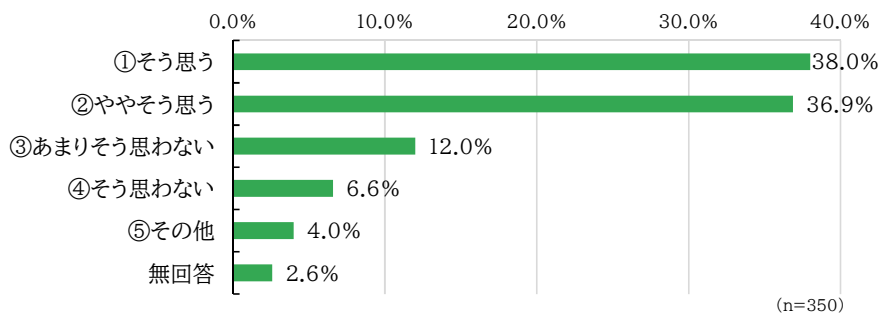
- ・分からない ・設置した後に起こる反射光による被害。・太陽光が儲かる都でも、お金なしでつけれると言うデマ。 ・設置が嫌
- ・もう設置している。 ・設置後のメンテナンス。 ・乱開発 ・なし ・やめたほうがいい ・地域の一年の日照時間と雪の対策。
- ・上記全てで発電設備を作ったときのCO2の量をなくしてさらにCO2が削減できるほど太陽光発電が出来るのか？
- ・冬、雪害の影響はないのでしょうか。先日北海道で強風でパネルが飛んでいるのを見て怖いと思いました。
- ・設置者の責任能力、地元の企業かどうか苦情に対する対話に応じる姿勢。 ・山林を伐採してまでの設置はするべきではない。
- ・廃棄対策、リサイクル措置 ・設置数年後の経費継続問題。 ・設問が低レベル過ぎる。もっと勉強して。
- ・太陽光発電はいらない。太陽光パネルを30年ぐらいで駄目になるのにどうやって廃棄するのか。

Ⅲ-5 京丹後市では、太陽光発電施設の導入を「推進するエリア」と「抑制するエリア」に区分していくことを予定しており、このようなエリアを区分する仕組みをゾーニングと言います。このようにエリアを区分して、太陽光発電の導入を進めていく方法は適切と思いませんか。

※あてはまるもの1つに○をつけてください。

ゾーニングによる太陽光発電施設の導入を進めていく方法は適切と思うかについて、「そう思う」との回答が最も多く、38.0%となっており、ついで、「ややそう思う」が36.9%となっています。

選択肢	回答数	割合
①そう思う	133	38.0%
②ややそう思う	129	36.9%
③あまりそう思わない	42	12.0%
④そう思わない	23	6.6%
⑤その他	14	4.0%
無回答	9	2.6%
合計	350	100.0%



その他

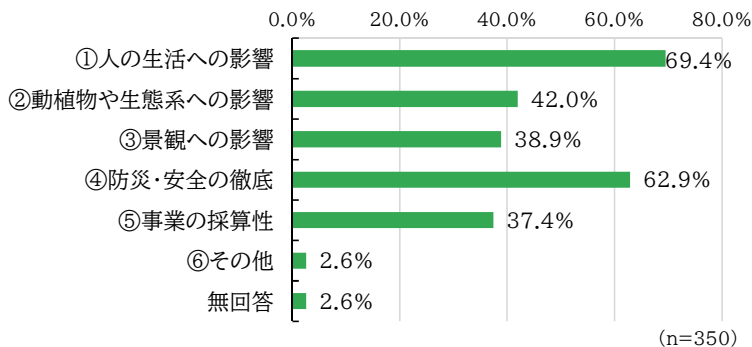
- ・ゾーニングにより推進エリアに居住する住民はどうするのか考える必要あり。 ・考えたことがなかった ・設置が嫌
- ・推進エリア選定基準、関連地域住民の理解がポイント。 ・よくわからない 。 ・分からない
- ・ゾーニングの仕方が分からないので何とも言えない ・農地や山地を開発してまですべきでない。
- ・ゾーニングも必要だが、規模が大きく自然を壊すものはいらない。 ・やめたほうがいい ・分からないが個々でいいと思う
- ・賛成ではあるが、Ⅲ-4項を遵守すべき。 ・わからない 大規模な設置をする場合は必要と思うが……。

Ⅲ-6 ゾーニングを行う際は、どのような事項に着目することが重要だとお考えですか。

※あてはまるもの全てに○をつけてください。

太陽光発電のゾーニングを行う際の着目点について、「人の生活への影響」との回答が最も多く、69.4%となっています。ついで、「防災・安全の徹底」が62.9%、「動植物や生態系への影響」が42.0%、「景観への影響」が38.9%となっています。

選択肢	回答数	割合
①人の生活への影響	243	69.4%
②動植物や生態系への影響	147	42.0%
③景観への影響	136	38.9%
④防災・安全の徹底	220	62.9%
⑤事業の採算性	131	37.4%
⑥その他	9	2.6%
無回答	9	2.6%
合計	895	255.7%



その他

- ・ゾーニング反対。ゾーニングのメリット、デメリットが分からない。
- ・ゾーニングを実施し、その結果を検証し対策を考えればいい。
- ・海風でさびやすいと聞きました。海沿いではない等、その土地の風土なども考慮した方が良く考えます。
- ・居住者への保証や苦情に対する対応などの責任や行政が設置企業(者)が行う事。
- ・考えたことがなかった
- ・設置に反対
- ・分からない
- ・エリアの範囲が極端な場合、その場所の選定。
- ・市民の理解を得る事。

Ⅳ. 風力発電に対する印象やイメージに関してお聞きします。

Ⅳ-1 あなたは風力発電に対して、どのような印象やイメージをお持ちですか。

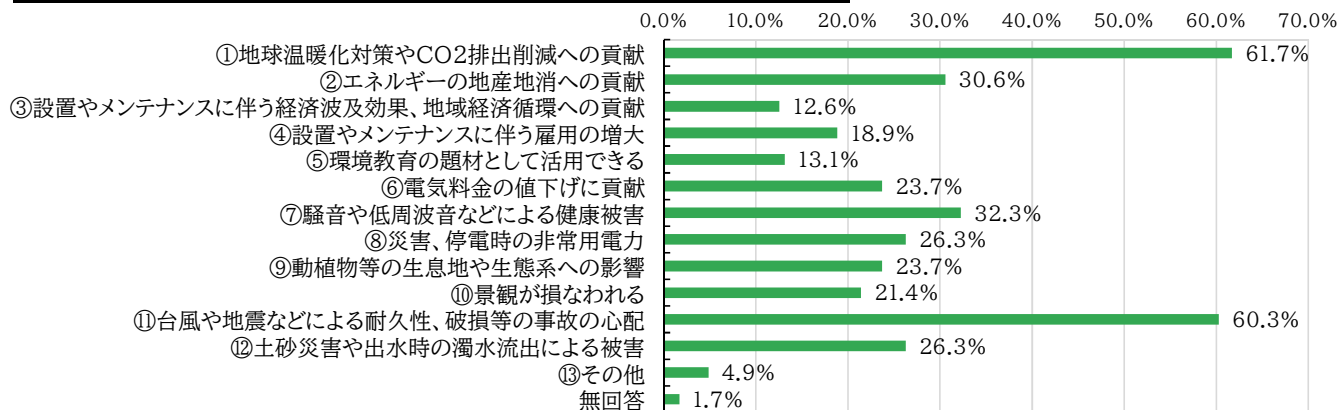
※あてはまるもの全てに○をつけてください。

風力発電のイメージについて、「地球温暖化対策やCO2排出削減への貢献」との回答が最も多く、61.7%となっており、ついで、「台風や地震などによる耐久性、破損等の事故の心配」が60.3%とこの2つが他の項目に比べ大

選択肢	回答数	割合
①地球温暖化対策やCO ₂ 排出削減への貢献	216	61.7%
②エネルギーの地産地消への貢献	107	30.6%
③設置やメンテナンスに伴う経済波及効果、地域経済循環への貢献	44	12.6%
④設置やメンテナンスに伴う雇用の増大	66	18.9%
⑤環境教育の題材として活用できる	46	13.1%
⑥電気料金の値下げに貢献	83	23.7%
⑦騒音や低周波音などによる健康被害	113	32.3%
⑧災害、停電時の非常用電力	92	26.3%
⑨動植物等の生息地や生態系への影響	83	23.7%
⑩景観が損なわれる	75	21.4%
⑪台風や地震などによる耐久性、破損等の事故の心配	211	60.3%
⑫土砂災害や出水時の濁水流出による被害	92	26.3%
⑬その他	17	4.9%
無回答	6	1.7%
合計	1251	357.4%

その他

- ・考えたことがない
- ・無駄
- ・とにかく設置費用、メンテナンス代金、修理費が高すぎる。
- ・太鼓山風力発電の失敗
- ・耐久性と採算
- ・上記のイメージ全て コストが高くなるのでは？
- ・費用対効果
- ・事業の採算性、故障時等の費用 風力発電に良いイメージがない。
- ・あまり効果がない。
- ・風力発電の騒音は相当なものです。それに京丹後の冬の気候を考えると京丹後の環境に合わないと思います。
- ・生活圏から遠い場所に設置する。
- ・地球温暖化に対する脱炭素化を達成するためには自然エネルギーを有効に利用するべきである。
- ・破損して落下して事故などの二次被害

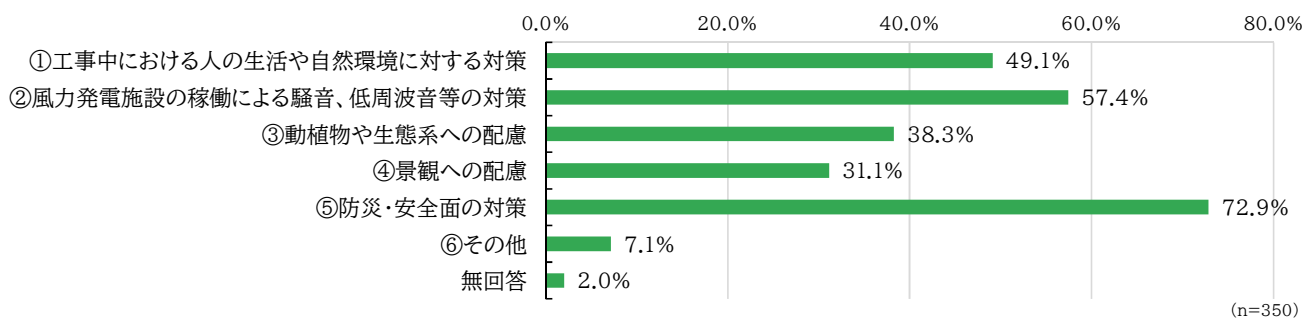


IV-2 風力電施設を設置する際、どのようなことに留意すべきとお考えですか。

※あてはまるもの全てに○をつけてください。

風力発電施設を設置する際の留意事項について、「防災・安全面の対策」との回答が最も多く、72.9%となっています。ついで、「風力発電施設の稼働による騒音、低周波音等の対策」が57.4%、「工事中における人の生活や自然環境に対する対策」が49.1%、「動植物や生態系への配慮」が38.3%となっています。

選択肢	回答数	割合
①工事中における人の生活や自然環境に対する対策	172	49.1%
②風力発電施設の稼働による騒音、低周波音等の対策	201	57.4%
③動植物や生態系への配慮	134	38.3%
④景観への配慮	109	31.1%
⑤防災・安全面の対策	255	72.9%
⑥その他	25	7.1%
無回答	7	2.0%
合計	903	258.0%



その他

・設置反対 ・之には反対、費用がかかりすぎる。修理費が高すぎる。 ・こんぼん 太鼓山で失敗している。 ・使用後の後始末。
 ・生きてる間にプロペラを見たい。 ・丹後半島の今までの歴史を忘れずに一番に考えて欲しい。 ・分からない ・やめたほうがいい
 ・メンテナンス費用の増大。 ・良いことばかりで悪いことは考えなかった。 ・資材機器国産 ・設置に反対 ・事故や故障時の安全性
 ・環境アセスメントはどういう事業者化を知っているのか疑問。風力発電関連の事業者が環境アセスメントの検証を行っている事は不適切である。
 ・しない方が良い。 ・ランニングコスト、壊れない、長期間使用できるしっかりした見通し。 ・雪害、塩害など
 ・スイス村の風力発電を見ると、設置に費用がかかった割に有効性(採算が合わない)がなかったように思う。 ・費用対効果
 ・土砂災害、取水時の濁水流出の被害 ・生産設置から廃棄に至るまで考えた上で、本当にCO2削減や自然環境を守ることになるのか。
 ・京丹後市は一度風力発電機の実績もあるので、その経験を検証し、問題点があれば対策をねるべきだ。

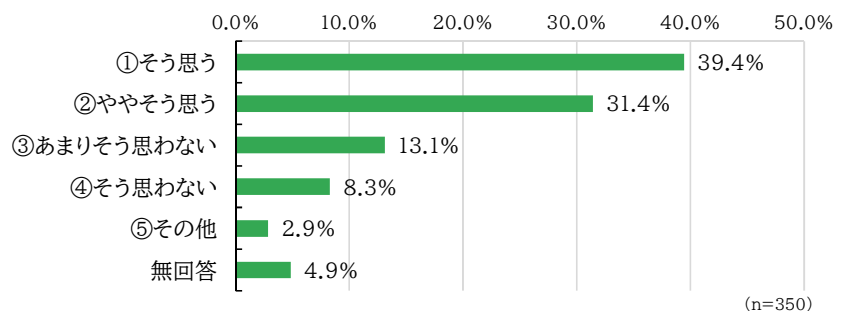
IV-3 京丹後市では、太陽光発電施設と同様に、風力発電施設の導入を「推進するエリア」と「抑制するエリア」に区分するゾーニングを予定しています。

このようにエリアを区分して、風力発電の導入を進めていく方法は適切と思いますか。

※あてはまるもの1つに○をつけてください。

ゾーニングによる太陽光発電施設の導入を進めていく方法は適切だと思うかについて、「そう思う」との回答が最も多く、39.9%となっており、ついで、「ややそう思う」が30.6%となっています。

選択肢	回答数	割合
①そう思う	138	39.4%
②ややそう思う	110	31.4%
③あまりそう思わない	46	13.1%
④そう思わない	29	8.3%
⑤その他	10	2.9%
無回答	17	4.9%
合計	350	100.0%



その他

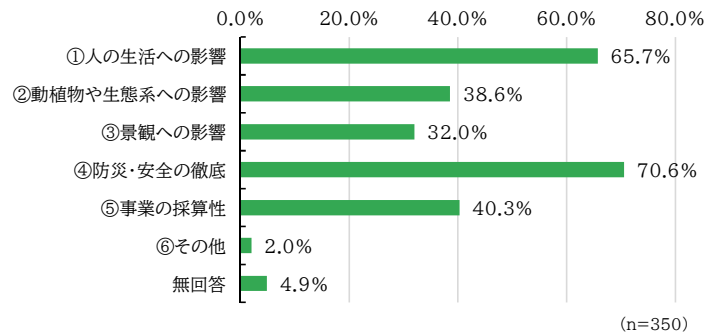
・風力発電は不安 ・風力発電設置反対 。・風力はあの大きなものを運ぶのが大変ではないでしょうか。 ・設置に反対
 ・適切かもしれないが、居住住民の苦情、健康被害に対しては企業、行政が責任を持つこと ・分からない
 ・京都府が設置した風力発電の採算はどうか？ ・継続的に風が吹くとは思えない。
 ・ゾーニングも必要だが、規模が大きすぎ。自然を壊すのであれば必要ない。 ・やめたほうがいい

IV-4 ゾーニングを行う際は、どのような事項に着目することが重要だとお考えですか。

※あてはまるもの全てに○をつけてください。

風力発電のゾーニングを行う際の着目点について、「防災・安全の徹底」との回答が最も多く、70.6%となっています。ついで、「人の生活への影響」が65.7%、「事業の採算性」が40.3%となっています。

選択肢	回答数	割合
①人の生活への影響	230	65.7%
②動植物や生態系への影響	135	38.6%
③景観への影響	112	32.0%
④防災・安全の徹底	247	70.6%
⑤事業の採算性	141	40.3%
⑥その他	7	2.0%
無回答	17	4.9%
合計	889	254.0%



その他

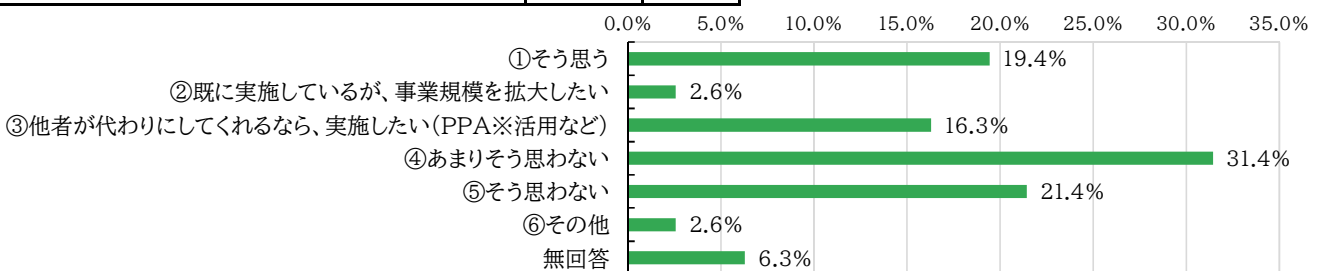
- ・地球差別 ・発電事業の終了(中止)後の原状回復対策。 ・歴史文化の破壊(古墳、山城、行者道等) ・設置に反対
- ・分からない ・市民の理解を得る事。 ・ゾーニングを実施し、その結果を検証し対策を立てればいい。まず実行。

V. 再生可能エネルギー事業の実施に関してお聞きします。

V-1 あなたは再生可能エネルギー事業を実施したいと思われませんか。

再生可能エネルギー事業を実施したいと思うかについて、「あまりそう思わない」との回答が最も多く、31.4%となっており、ついで、「そう思わない」が21.4%となっています。

選択肢	回答数	割合
①そう思う	68	19.4%
②既に実施しているが、事業規模を拡大したい	9	2.6%
③他者が代わりにしてくれるなら、実施したい(PPA※活用など)	57	16.3%
④あまりそう思わない	110	31.4%
⑤そう思わない	75	21.4%
⑥その他	9	2.6%
無回答	22	6.3%
合計	350	100.0%



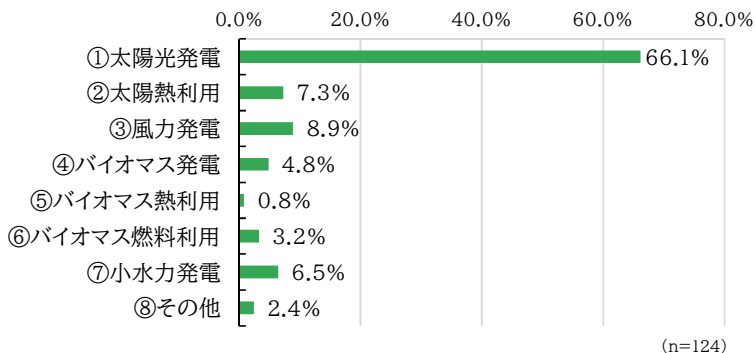
その他

- ・原発反対、国と電力会社は使用済み核燃料どうする。 ・使用後の後始末がしっかりと出来るか? ・難しくよくわかりません。
- ・わからない ・わからない ・高齢の為不可能です。 ・出来る人はしたらよい。 ・よくわからない ・よくわからない

V-2 V-1で「そう思う」、「既に実施しているが、事業規模を拡大したい」、「誰か代わりに実施してくれるなら、実施したい」と回答された方にお聞きします。
 どのような再生可能エネルギー事業を実施したいですか。

どのような再生可能エネルギー事業を実施したいかについて、「太陽光発電」との回答が最も多く、

選択肢	回答数	割合
①太陽光発電	82	66.1%
②太陽熱利用	9	7.3%
③風力発電	11	8.9%
④バイオマス発電	6	4.8%
⑤バイオマス熱利用	1	0.8%
⑥バイオマス燃料利用	4	3.2%
⑦小水力発電	8	6.5%
⑧その他	3	2.4%
合計	124	100.0%



(n=124)

その他

・水素エネルギー、常温核融合 ・どの方法にしても地産地消が良いと思えます。 ・わからない

VI. 農地の有効利用に関する事項についてお聞きします。

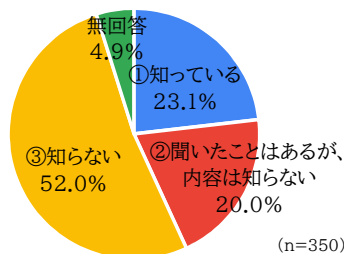
VI-1 農地を有効活用する例として、農地に支柱を立てて、上部空間に太陽光発電設備を設置し、営農をつづけながら太陽光発電を行うことができる「ソーラーシェアリング(営農型太陽光発電)」という仕組みがあります。

このような取り組みをご存じですか。

※あてはまるもの1つに○をつけてください。

「ソーラーシェアリング」について、「知らない」との回答が最も多く、52.0%となっています。ついで、

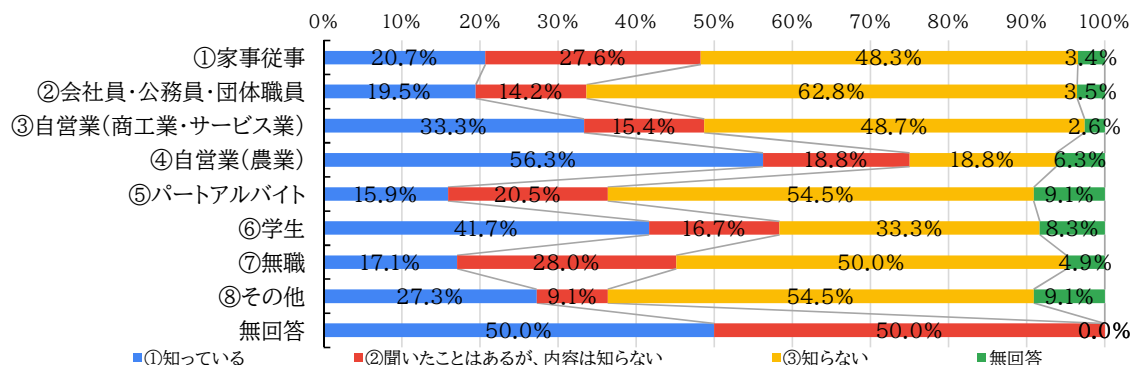
選択肢	回答数	割合
①知っている	81	23.1%
②聞いたことはあるが、内容は知らない	70	20.0%
③知らない	182	52.0%
無回答	17	4.9%
合計	350	100.0%



(n=350)

職業別にみると、「知っている」との回答が最も多かったのは「自営業(農業)」で56.3%となっています。

	①家事従事		②会社員・公務員・団体職員		③自営業(商工業・サービス業)		④自営業(農業)		⑤パート・アルバイト		⑥学生		⑦無職		⑧その他		無回答		合計	
	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合
①知っている	6	20.7%	22	19.5%	13	33.3%	9	56.3%	7	15.9%	5	41.7%	14	17.1%	3	27.3%	2	50.0%	81	23.1%
②聞いたことはあるが、内容は知らない	8	27.6%	16	14.2%	6	15.4%	3	18.8%	9	20.5%	2	16.7%	23	28.0%	1	9.1%	2	50.0%	70	20.0%
③知らない	14	48.3%	71	62.8%	19	48.7%	3	18.8%	24	54.5%	4	33.3%	41	50.0%	6	54.5%	0	0.0%	182	52.0%
無回答	1	3.4%	4	3.5%	1	2.6%	1	6.3%	4	9.1%	1	8.3%	4	4.9%	1	9.1%	0	0.0%	17	4.9%
回答者数	29	100.0%	113	100.0%	39	100.0%	16	100.0%	44	100.0%	12	100.0%	82	100.0%	11	100.0%	4	100.0%	350	100.0%

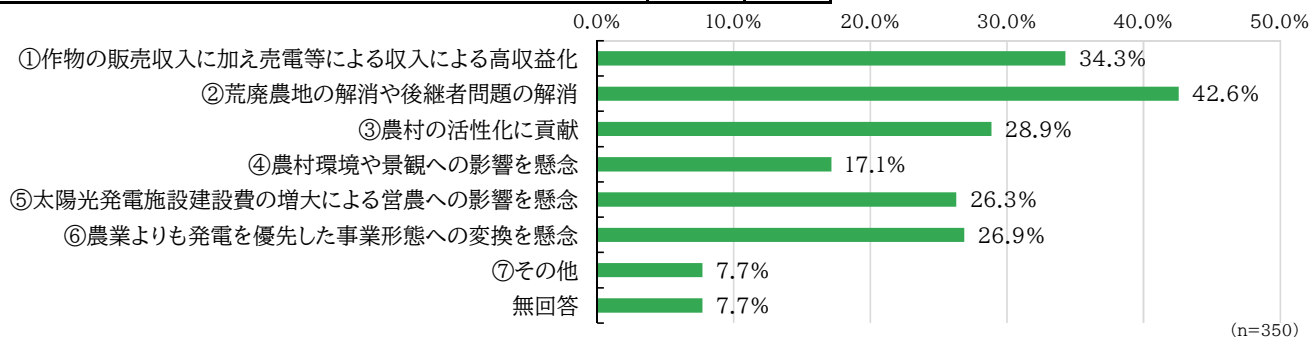


VI-2 市内に、ソーラーシェアリングの施設が設置された場合、どのように思われますか。

※あてはまるもの全てに○をつけてください。

市内にソーラーシェアリングの施設が設置された場合の印象について、「荒廃農地の解消や後継者問題の解消」との回答が最も多く、42.6%となっています。ついで、「作物の販売収入に加え売電等による収入による高収益化」が34.3%、「農村の活性化に貢献」が28.9%、「農業よりも発電を優先した事業形態への変換を懸念」が28.9%となっています。

選択肢	回答数	割合
①作物の販売収入に加え売電等による収入による高収益化	120	34.3%
②荒廃農地の解消や後継者問題の解消	149	42.6%
③農村の活性化に貢献	101	28.9%
④農村環境や景観への影響を懸念	60	17.1%
⑤太陽光発電施設建設費の増大による営農への影響を懸念	92	26.3%
⑥農業よりも発電を優先した事業形態への変換を懸念	94	26.9%
⑦その他	27	7.7%
無回答	27	7.7%
合計	670	191.4%

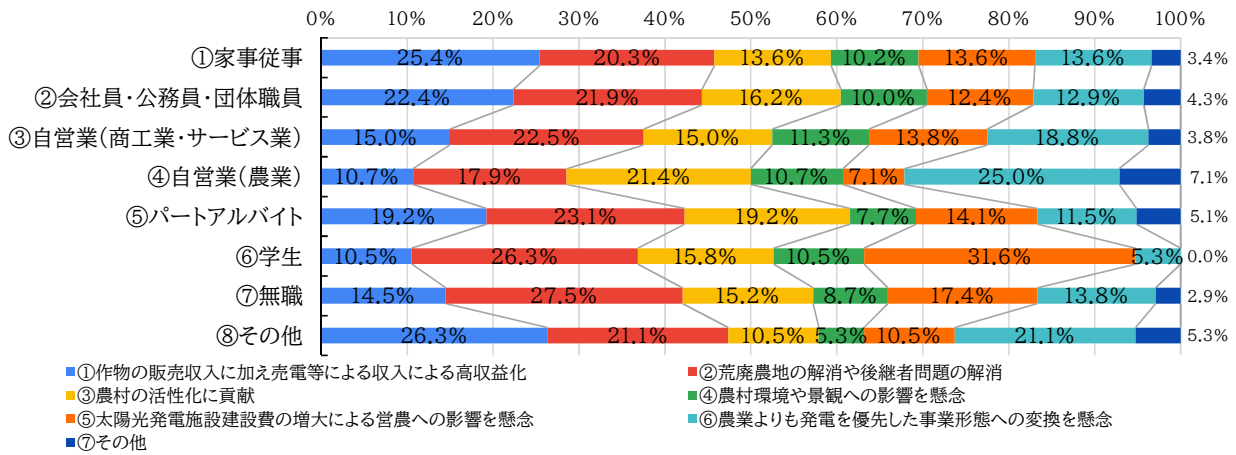


その他

- ・太陽光発電何年もつ？デメリットないの？ ・作物の収穫する際、支柱等が邪魔にならないのか。 ・歓迎します。 ・嫌
- ・鉄パイプ等が作業の妨げにならないか心配です。熱を持ち下の作物への影響が出るのではないかと…。 ・よくわからない。
- ・農地への固定資産税の課税の問題をどうするのか。既存太陽光発電への課税より安い場合は、課税逃れを目的に転換してくるのではないかと。 ・積雪地帯には不適ではないかと思う。 ・土地がある京丹後では必要ない。 ・耐用年数経過による処分の不安。
- ・作物が本当に育つか？雨あたらない、太陽あたらない？知らないのでよく分かりませんが…。 ・安全面が心配 ・なし
- ・使用できなくなった時の処理方法はどうか気になる ・活用することで雑草対策などにもなる。 ・よくわからない
- ・科学的知見に基づき設問の意味が不明。市の担当者ももっと勉強しなさい。そんな農業は出来るはずない。
- ・その土地、そのソーラーパワーの下に畑があるなんて見たことありません。草ボーボーの荒地にしかありません。畑しなくても草ボーボーにならないようにちゃんと管理願います。また、ポイ捨ての場にもなってますね。 ・荒廃の内にならないような施策を
- ・トラクターなど機会が入りにくい。 ・しっかりした計画、管理ができるなら賛成。 ・農業しにくくならないか。
- ・有効だとは思いますが、費用の事も考えると進まないと思う。過疎化が止まるとは思えず、②は夢のまた夢。
- ・台風による施設の倒壊による作物被害の懸念。 ・住宅地の近所はNO。 里山に設置OK。

ソーラーシェアリングについて、農業者の回答は、「農業よりも発電を優先した事業形態への変換を懸念」との回答が最も多く、回答数の25.0%となっています。ついで、「農村の活性化に貢献」が21.4%となっていま

	①家事従事		②会社員・公務員・団体職員		③自営業(商工業・サービス業)		④自営業(農業)		⑤パート・アルバイト		⑥学生		⑦無職		⑧その他		無回答		合計	
	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合
①作物の販売収入に加え売電等による収入による高収益化	15	25.4%	47	22.4%	12	15.0%	3	10.7%	15	19.2%	2	10.5%	20	14.5%	5	26.3%	1	16.7%	120	18.8%
②荒廃農地の解消や後継者問題の解消	12	20.3%	46	21.9%	18	22.5%	5	17.9%	18	23.1%	5	26.3%	38	27.5%	4	21.1%	3	50.0%	149	23.4%
③農村の活性化に貢献	8	13.6%	34	16.2%	12	15.0%	6	21.4%	15	19.2%	3	15.8%	21	15.2%	2	10.5%	0	0.0%	101	15.9%
④農村環境や景観への影響を懸念	6	10.2%	21	10.0%	9	11.3%	3	10.7%	6	7.7%	2	10.5%	12	8.7%	1	5.3%	0	0.0%	60	9.4%
⑤太陽光発電施設建設費の増大による営農への影響を懸念	8	13.6%	26	12.4%	11	13.8%	2	7.1%	11	14.1%	6	31.6%	24	17.4%	2	10.5%	0	0.0%	90	14.1%
⑥農業よりも発電を優先した事業形態への変換を懸念	8	13.6%	27	12.9%	15	18.8%	7	25.0%	9	11.5%	1	5.3%	19	13.8%	4	21.1%	2	33.3%	92	14.4%
⑦その他	2	3.4%	9	4.3%	3	3.8%	2	7.1%	4	5.1%	0	0.0%	4	2.9%	1	5.3%	0	0.0%	25	3.9%
回答合計	59	100.0%	210	100.0%	80	100.0%	28	100.0%	78	100.0%	19	100.0%	138	100.0%	19	100.0%	6	100.0%	637	100.0%
回答者数	29		113		39		16		44		12		82		11		4		350	



Ⅶ.市の脱炭素化を実現するための取り組みや本アンケート等に関して、その他のご意見がありましたら、ご記入ください。

343名の回答者のうち、69名の方からご意見・ご要望をいただきました。
いただいた内容の内訳は以下のとおりです。

- 取り組みの方向性等に関するご意見・ご要望 【29件】
- 再生可能エネルギーの導入推進に懐疑的なご意見、もしくは進めていく上での条件に関するご意見 【30件】
- 再生可能エネルギーの導入コスト・収支に関するご意見・ご不満等 【3件】
- その他のご意見 【7件】

取り組みの方向性等に関するご意見・ご要望 29件	
1	脱炭素化の実現、再生可能エネルギーに関する施策など市民の認識は低いように思います。もっと日常的な啓発活動が不足していると思います。地球温暖化問題はもう待たない状況に来ていると思います。
2	樹木、植物が倒されていくとO2が減り、CO2→光合成→O2が十分でなくなると思う。
3	再生可能エネルギーも大事だと思うが、自然も大切にしたい。
4	2050年CO2排出ゼロの根拠は、後、27年でできるの？
5	アンケートを記入する前に、経済産業省資源エネルギー庁次世代エネルギーパークガイドブック2022を読みました。既に色々な場所で実施されていることを知りました。
6	私にはとても難しいけれど、将来の子供たちの為に今の大人が前向きに進めていく必要があると感じます。
7	はっきりと脱炭素化について、まだ無知の為にこれから勉強していきたいと思っています。
8	太陽光パネルの対応期間がすぎた後の処理をどうお考えか知りたいです。
9	電気代が安くなるなら良いと思う。
10	太陽光や風力発電は脱炭素に必要な事業だと思います。景観は大事ですが、まずは地域がうるおう、そして脱炭素化の先進自治体となれば、京丹後市が生活しやすい街として人口も増えるかもしれませんので、いろいろ言われて大変ですが、ぜひとも進めていってほしいです。
11	チップ工場、廃屋木材、竹等を活用した小型バイオマス発電の検討
12	電気を使用しない方法を考えた方が良いと思う。
13	無駄な電気を使い過ぎている。
14	夜まで明るくしなくてもよい。
15	お金をかけるのではなく、自然に近い形でできればと思います。
16	その他地熱発電やクリーンセンターでの焼却時に出る熱を利用することもできるのではないかと。又温泉の熱を利用し発電なども考えては。
17	事業のスタートがゴールにならないよう継続性のある事業にして欲しいです！
18	太陽光パネルも風力も相当の規模の面積が必要。景観や防災に大きく影響するので、他にもっと環境に影響を及ぼさない再生可能エネルギーの開発が出来ないかと思っています。
19	脱炭素は必要な事だと思うが、生活への影響や将来性などよく考えて、皆の理解が得られる工夫が必要では。
20	地球温暖化を防ぐ取り組みは緊急の課題。荒廃農地の拡大を防ぎ雇用の機会を増やす取り組みとして有効だと考えます。観光資源としての活用していくことも併せて考えてもらいたい。
21	CO2を排出する自動車を今作るよりも電気自動車を作って欲しいです。公共交通機関も多く利用するので、運賃を安くしてほしいです。
22	太陽光発電を設置し地球環境をよくするためにはお金がかかると思います。コロナ化でお金がない中、お金が必要な対策はしたくないです。
23	再生可能エネルギーを脱炭素化の取組に利用することは必要だと思いますが、太陽光発電や風力発電をすすめる為だけにこのアンケートを利用するのではなく、アンケートで分かる住民の意見に正に応じて取り組みをすすめていただきたいです。
24	固定資産税はまだ払い続けているが父親が亡くなってからは場所も把握しておらず、数十年ほったらかしの山林、原野、土地があり、荒廃してしまっています。そういった土地の相談窓口を分りやすく案内が、していただけたらな…と思います。
25	長年の荒れ地を市役所でも把握していただいて効率よく活用できる方法を呼びかけ、提案していただけるといいと思います。いきなり民間業者だと詐欺の心配もあるので、まずは気軽に相談できる係をお願いしたいです。
26	脱炭素化は必要だと思いますがどの方法にしても大型化するのではなく、地産地消できればベストかと思っています。過疎化している地方では大型化すると維持していくのが大変で将来、負の産物とならないことを願います。
27	それと京丹後市の自然環境、人間、動植物への影響がないことを希望します。
28	するのであれば、無駄にしないでしっかり継続してやって欲しいです。
29	小水力発電事業の推進 統治法は冬場に雨も多く、無駄に捨てられているエネルギーを有効利用するため。 小水力は環境配置型施設 小水力は地域密着型 自治体、自治区、土地改良区、民間個人など
30	京丹後市民が安全安心な生活が出来るよう切に願っております。
31	細かいことは何もわかりませんが、市民の為になる事業でしたら推進されることに賛成です。
32	今まで実施した事業の許可を明確に、分かりやすく市民に公開。だれの責任かも。
33	V-1 ◎その他の意見として、 計画がずさんなのでやめた方がよい。市では能力がない。
34	市の脱炭素化への取組で安価な資材、素材への商用化が出来ればいい。
35	廃棄プラスチックなどの分別再生、処理方法の技術。 不燃ごみ(プラスチック類)などの再生、処理方法の技術など
36	京丹後市で脱炭素に向けて取り組んでいるという事を通じることが出来たので良かったです。具体的に市民生活にどういった影響があるのか環境を守る為個人にできることは何か、わかりやすく知ることが出来る機会が増えればなおありがたいです。
37	空き家や廃校の跡地に太陽光発電などを設置して、土地の有効活用と再生可能エネルギー化が進むといいと思います。(市内のほかの課題とつなげてよりよくすすめられないか、考える。)

28	市の地域特性を考慮した無理のない取り組みが必要。 日本海側特有の日照時間不足で、果たして太陽光発電の対費用効果があるのか？ 総括時に考慮し進めるべき。 農地、森林が多い特性を生かしたバイオマス事業の推進は良いことかと。 SDGS的な再生エネルギー確立は新たな地場産業の確立ともなり得るので今後のバイオマス事業の推進には期待したい。
29	子供たちが学校で脱炭素について勉強しています。 子供たちにもよく教えてやってください。未来の納税者です。 II-2 ⑤その他の意見 子どもの学校での発表や活動で

再生可能エネルギーの導入推進に懐疑的なご意見、もしくは進めていく上での条件に関するご意見 30件	
30	人口減少が著しい中、再生可能エネルギーが施設建設における財源はどうするのですか。
31	たいようこうの設置から10年で、買い取り制度が8円となる。 対策が不満である。進めている制度と、買い取り制度がこんなにも差が出てくるとは、聞いてなく、進めていく中でもっと対策を考えて欲しいものだ。だが、発電している中では、使用できるため、これからも使用していきます。10年たってやっと良い発電として役に立つのに、買い取り制度38円から8円なんて詐欺みたいなものです。 ずっと発電出来て、問題なかったら、高いお金を出して、ずっと発電して協力してきたのに、むごいです。
32	仮に京丹後市が取組したとしても、ほかの市町村と考え方を同じにしていけないと意味がありません。個人の意見としては、市や県(都道府県)で進めるべきではなく、国の取組としてもっと進めていくべきではないか。ただ、今の政治家や国会議員には期待できない。
33	風力は景観が悪くなる。
34	風力発電は必要ないと思います。丹後の土地に残る歴史は大切にすべきだと思います。
35	化石燃料に頼らないエネルギーの確保は必要だと思う一方、太陽光や風力の利用について一概に賛成も出来かねる。理由として、 1. 拠所となる太陽光、風力が”安定供給できる”という言えないほどの自然災害の多さ→設備投資以上の破損修理、メンテナンス費用がかかる。その都度膨大な不燃ごみの排出→設備投資費がペイするのか？ 2. 超高齢化の地域において各家庭に再生可能エネルギー事業実施を依頼することの困難さ→発電事業者へ依頼、依頼→当事者の入院、死亡の場合、所有はどうなるか。高齢層を狙った悪質な業者、新卒の詐欺が出現。 3. 設備の安全性とごみ問題 風雨にさらされる→劣化が早い→破損による大きな事故の可能性、大量の再生不能な設備のごみの不法投棄の可能性。 これらを考えると、実現に向けては、やはり市の専門職員の方々による一括管理で信頼性の高い業者選定、条件に適う場所への設置、災害時の対策などを行っていただくのが最善ではないかと思う。
36	防災面、耐用年数後の処理→強く不安
37	ゼロカーボンを推進するためにも久美浜に原子建てで力発電所を建ててください。
38	作るを基本として進めて欲しくない。大きな災害を受けた昔の話は決して忘れてほしくない。業者の利害、またそれらの力に多少の利益を得ようと働く一部の市議や金儲けのために働く人のいいようには本当にしてほしくない。一度作ってしまうと後は知らないの感覚が見えて嫌になる。良いことも利にむさぼる人々の顔が見えると賛成できない。一人一人が本当に丹後、日本を考えてほしい。
39	世界的な流れなのか知りませんが、再生可能エネルギーに対して多額の費用をかけてまでする必要があるのか？と思います。
40	WEBでの回答が出来ればよい。太陽光発電では、一般家庭の屋根ぐらいなら良いが、大規模になると地域住民との〇〇が発生する。良いイメージがない。 そもそもパネルの生産から約20年で廃棄することを考えれば本当にCO2削減になるのか、エコなのか疑問がある。 事業者にしてもやりっぱなし、事業、利益重視で地元住民の事を考えていない事業者も多いのでそんな事業者が住んでいる近くに太陽光発電を設置してもらっては困る。出来てしまってからでは遅い。
41	脱炭素化事業には賛成するが、設備投資など費用対効果など永長にかかわる問題だと思う。しっかり地域住民に計画を説明、意見を求め推進する必要あり。
42	農地をソーラーシェアリングの施設に転用するのは反対です。だんだん農業離れが起きている今の世の中、いかに農業がこれから必要な大切なものかと思えます。
43	通勤時幅の狭い道路に大型のトラックは2~3台道を阻み、太陽光の機材をトラックの荷台から降ろしており数名が組み立てている光景を何度か見ますが、施工看板も何もなく、施工されるのは如何なものか？トラックなど道路に停止する際には交通整理は最低限必要だと感じています。
44	京丹後は、自然景観歴史文化が多く残された町と自負しておりました。丹後の文化財を観光に生かし丹後の活性化願っていますが、近年新道路建設など開発の名目で実際の所文化財(古墳、遺跡、山城跡、行者道等)が破壊されていくのを見るのがつらい。 脱炭素化を実現するためとは言うもののそのために自然環境破壊や文化財破壊に残念ながらつながらってしまう。もし新事業を進めるなら、出来るだけそれらに配慮し新事業がモデルになるような事業を進めて欲しい。
45	太陽光発電施設で使用されるパネルなどの最終処分はどのように処分されるのか。リサイクルできるものであれば活用しても良いと思います。 使用後にゴミになるものは活用すべきでない・・・

46	<p>脱炭素化の取組は必要であると思いますが、今一つよくわかっていないので、もっと市民への周知が必要だと思います。</p> <p>ソーラーなどは台風や大雪などでとんだり、壊れたりしたらどういう方法で修理するのか(例えばお金を出す?)</p> <p>風力でプロペラが壊れたら修理にすごいお金がかかるので止めたまま、これってどうするのか?</p> <p>発電はできて、バッテリーみたいな電気をためる方法がまだ完成していないのでは? 日本海側は冬、雪がよく振るのでその間発電はどうするのか?</p>
47	地球温暖化やCO2排出量実質ゼロの考え方自体に反対です。馬鹿な事はしないでください。
48	<p>市の担当者は科学的知見に基づき設問をしているのか? 低レベル過ぎる。</p> <p>脱炭素は世界的に否定されつつある事項なのに3~5年遅れた今回のアンケートは意味不明すぎる。自然科学をもっと勉強してから設問をすべきである。</p> <p>脱炭素をした世界がどんな影響があるのか知っているのか? 意味のない欧州機軸に従う必要は無い。</p>
49	<p>有害、毒性の高いものが設置されていくように思えてしまいます。</p> <p>製造、廃棄に携わる方、破損や不法投棄等にて、自然環境に有害、毒性の高い形で戻っていくように思えてしまいます。</p> <p>誰かを潤わすための風潮でない事業推進であってほしいと思います。</p>
50	<p>太陽光、風力ありきの考え方のようですが、森林によるCO2の固定等の検討が見えない。木材による家屋の増進、森林の役割の啓もうなど産業として成り立つような施策が必要と思う。立派な森林を育てることは産業の育成、人材の育成、脱炭素にもなると思います。</p> <p>便利さだけの追求でなく、息の長い取り組みが必要、第一次産業はすぐには対応できない。</p>
51	<p>世間が脱炭素と言っているからと言ってここぞとばかりに入ってくる他所の業者参入してまですることなのでしょう</p> <p>か?</p> <p>本市が主体となって土地の事、自然の事を考え、行うことなら大賛成なのですが、山や海があるから今の生活が出来ているのにそこは後回しにしているように思えてなりません。</p> <p>放置された土地、山に木、植物(本来この地域に生えていたもの、潜在植物を植えることが脱炭素への一番の近道に思います。</p>
52	<p>今現在の感が方が少し違うような気がいたします。</p> <p>電気を使わない方向を考えてはどうでしょう。床暖や常に風呂には入れる設備など以前では考えられない贅沢な生活をやめる。そんな贅沢な生活をしている人に限ってエコやSDGSを声高に謡っているような人が多い</p> <p>丹後の田舎、田舎暮らしの良さ、美しさ(生活自体の)。</p> <p>立ち止まって方向を考えてみてはどうでしょうか。風車も太陽光発電もいらなくなります。</p> <p>風車も太陽パネルも付加はつまりはマイナスとなるのではないのでしょうか。</p>
53	<p>施設の設置について、メンテナンス費と劣化した時の処理代が気になる。</p> <p>ゾーニングについて1か所集中よりは、災害等を考えて2か所以上の分散を推す。</p> <p>風力発電は、設置と撤去が大変だと思う。(劣化した時が心配)</p> <p>事業者任せにならないか心配。その業者が破綻したときに設備が放置されないか。</p> <p>個人宅で簡単に設置出来てその家庭分の消費の助けになるような器具のレンタルを市で推進。</p> <p>川の流れを発電に使えないか?</p>
54	<p>風力発電設置場所の件、京丹後市の中で高い山などが話されているようですが、山を削ったりしての設置は地震や台風等で被害が出ると考えて望まない。</p> <p>又、採算が取れるか? 旧弥栄町に設置した風力塔、電力を作ることなく折れたりして機動しなかったことがあり、本当に高益が望めるのか不信です。</p>
55	太陽光パネルはやめてほしい。ちゃんと調べて欲しい。
56	<p>地球温暖化防止のための対策は必要だと思います。</p> <p>しかし、太陽光発電施設や風力発電施設の製品を作り、設置してから、最後、解体し廃棄するまでを考えたとき、他と比べてCO2の削減になるのか、環境に良いのかなど疑問を感じます。</p> <p>長期的に見ても本当に意義があるという事を進めていただきたいと思います。</p>
57	<p>風力発電施設の事業について、多くの市民が不安と懸念を持っていると思う。</p> <p>今、検討されている山に大きなプロペラの施設がそびえたつ姿を想像しただけでも悲しい。</p> <p>「地場産業の力の弱い地域の姿」としか思えず、この先見上げるたびにその現実を思うことになるのでしょうか?</p> <p>ある市会議員の方が「雇用の創出になる」と地域で話しておられますが、雇用なんて一時的、限局的なものではないかと思う。</p> <p>再生可能エネルギー事業について、大企業参入型ではなく、例えば各家庭の屋根などに太陽光パネルを設置しそれぞれの家庭の電力をまかなえるようにすることは、脱炭素化に貢献できることにはなりませんか?</p> <p>そのための各家庭への補助金の制度をご検討いただくことはいかがでしょうか?</p> <p>今回、このアンケートを実施されたことで「風力発電事業を進める前段階としての住民の意見を聴いた」ことにはしないでいただきたい。</p> <p>この議案が議会において、現段階でどのような検討段階にあるかもわからないですが、住民の関心の大きなこの問題について議会ではほとんど取り上げられていないようにお見受けします。</p> <p>①このアンケート結果</p> <p>②風力発電施設の検討過程を広報なり議会報告なりで遂時、市民が知る事が出来ますようお願いいたします。</p>
58	<p>メリットはあると思いますが、デメリットの方が大きいイメージです。</p> <p>住民がデメリットについてよく理解した上で取組を進めないで後で大変なことになるので、更に誰も後始末はしない、そんなふうにならないようにと願います。</p>
59	<p>市として税金を投入して再生可能エネルギー導入を実施するのであれば議論することが多々あると思う。京丹後市とは気候の異なる海外の導入例を参考にして太陽光発電風力発電を導入するというのは短絡的だと思う。</p> <p>2050年までまだ時間はあるし、徐々に日本全体で議論が盛り上がり、現在のシステムより良い自然を活かした発電システムができることも予想される。焦って行ってしまふことにメリットは無いと思う。後出しじゃんけんで良いと思います。</p>

再生可能エネルギーの導入コスト・収支に関するご意見・ご不満等 3件

60	自宅でも太陽光発電をしたいのですが、資金がなくできないです。そのためには補助金などを市が出すなどして欲しいです。色々な予算がいっぱいかかって大変ですが、脱炭素化問題は現在最優先課題だと思います。気候変動に伴う自然災害を起きにくくするためにもぜひ脱炭素化問題に取り組んでほしいです。
61	太陽光発電設備を個人設置(自宅屋根)で実施できるように、補助金を給付してはいかがでしょうか。また、すでに設置している個人には蓄電池購入補助も必要と思います。特に、災害時に自分の家で生活できることが望ましいためソーラー設置と蓄電池設置はとても重要と思います。市内で2割以上がソーラーシステムを個人家屋で実施すれば、余る電機も充分多く出てくると思います。その電気を個人(市内の)企業に売電する方法も考えられます。
62	導入コストが安くなったらいいと思います。

その他 7件

63	無作為に選ぶのではなくて、もっと知識のある方にアンケート用紙を出された方が良くと思います。
64	Ⅲ-5 ⑤その他意見として 太陽の光が多い所はどんどん進める事。
65	私どもはもう70歳を超えております。このようなアンケートはもう少し若い世代の人たちに送って意見を聞かれた方がよいのではないかと思います。正直難しいです。
66	アンケートの質問の意図がぼやけている。 例、右か左か「わからない」の3択にするとか「やや」という言葉をつけない。 脱炭素化はいいことだと思います。自分たちで色々考えるいいチャンスだと思う。 衣食住、経済についても考えるべき時。
67	アンケートに記入しましたが、内容など分からないことだらけです。
68	V-1 その他意見として 設備費用とメンテナンス費用が全く分からない。費用対効果。
69	廃食用油の回収(一般家庭、店舗)別原料へ バイオ燃料 加工調整をし、飼料、塗料、肥料、工業用石鹼など 国民年金受給者5~6万円生活の78歳高齢者の親がいます。 国民年金だけでは、生活が出来ないと農業(田んぼ)を継続しています。 今後年を重ねると体への負担も増しますし、農機具の維持費の負担も無理な状況へとなってます。 高齢者が所持している土地の活用の検討を願います。 また少しでも土地活用による収入、生活費の足しになるような事業の検討を願います。

京丹後市の再生可能エネルギー導入に向けた 取り組みに関する市民アンケート調査

※封筒のあて名のご本人がお答えください。

このアンケート調査では、市民の皆さんの再生可能エネルギーに関する意識、ご意見をお聞かせいただき、再生可能エネルギーに関する施策検討のための基礎資料として活用させていただきます。

なお、現在、市内で立地する又は立地予定の個別の再生可能エネルギー施設に関するアンケートではありません。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

I. ご自身のことについてお聞きします。

※あてはまるもの1つに○をつけてください。

I-1 あなたの年齢をお教えてください。

① 20歳未満 ② 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代 ⑤ 50歳代 ⑥ 60歳代

⑦ 70歳代以上

I-2 あなたの居住地区をお教えてください。

① 峰山町 ② 大宮町 ③ 網野町 ④ 丹後町

⑤ 弥栄町 ⑥ 久美浜町

I-3 あなたは京丹後市内に合計で何年くらい住んでいますか。

① 1年未満 ② 1年以上～10年未満 ③ 10年以上～20年未満

④ 20年以上 ⑤ 生まれてからずっと

I-4 あなたの職業をお教えてください。

① 家事従事 ② 会社員・公務員・団体職員 ③ 自営業(商工業・サービス業)

④ 自営業(農業) ⑤ パート・アルバイト ⑥ 学生

⑦ 無職 ⑧ その他[]

II. 市の脱炭素化や再生可能エネルギーに関する取り組みについてお聞きします。

※あてはまるもの1つに○をつけてください。

II-1 地球温暖化に対する国内外の脱炭素化に向けた動きが加速している情勢について、ご存じですか。

- | | | |
|---------|---------------------|--------|
| ① 知っている | ② 聞いたことはあるが、内容は知らない | ③ 知らない |
|---------|---------------------|--------|

II-2 II-1で「知っている」、「聞いたことはあるが、内容は知らない」と回答された方にお聞きします。

どのような方法で知りましたか。

- | | | | |
|---------------|---------|------|---------------|
| ① 京丹後市のホームページ | ② 行政の広報 | ③ 新聞 | ④ インターネット・SNS |
|---------------|---------|------|---------------|

- | |
|----------|
| ⑤ その他[] |
|----------|

II-3 国及び市では、2050年(令和32年)までにCO₂排出量の実質ゼロを目指し、脱炭素化を実現するための取り組みを進めています。

この取り組みの一つとして、2050年までに市内で利用するエネルギーを化石燃料から、太陽光などの地域資源に由来する再生可能エネルギーに移行していけるよう、取り組みをさらに加速させることとしています。

京丹後市において、再生可能エネルギー事業のような取り組みを進めていくことは大切だと思いませんか。

- | | | |
|--------|----------|-------------|
| ① そう思う | ② ややそう思う | ③ あまりそう思わない |
|--------|----------|-------------|

- | | |
|----------|-----------|
| ④ そう思わない | ⑤ よくわからない |
|----------|-----------|

2050年までに脱炭素化を達成するためには、さらに再生可能エネルギー事業を推進していく必要があります。

一方で、無秩序な事業実施による自然環境や生活環境への悪影響が懸念されていることから、京丹後市では、再生可能エネルギー発電事業の推進に向けたルールづくりを行うこととしています。

上記を踏まえて、以下の質問にご回答ください。

Ⅲ. 太陽光発電に対する印象やイメージについてお聞きします。

Ⅲ-1 あなたは太陽光発電に対して、どのような印象やイメージをお持ちですか。

※あてはまるもの全てに○をつけてください。

① 地球温暖化対策やCO ₂ 排出削減への貢献	② エネルギーの地産地消への貢献
③ 設置やメンテナンスに伴う経済波及効果、地域経済循環への貢献	
④ 設置やメンテナンスに伴う雇用の増大	⑤ 環境教育の題材として活用できる
⑥ 電気料金の値下げに貢献	⑦ 導入コストが高額
⑧ 災害、停電時の非常用電力	⑨ 騒音や反射光などによる健康被害
⑩ 動植物等の生息地や生態系への影響	⑪ 景観が損なわれる
⑫ 台風や地震などによる耐久性、破損等の事故の心配	
⑬ 土砂災害や出水時の濁水流出による被害	
⑭ その他[]	

Ⅲ-2 あなたの身近で起こった、太陽光発電施設によって生じた人の生活や自然環境、防災面等での問題やトラブルについて、ご存じですか。

※あてはまるもの1つに○をつけてください。

① 知っている	② 知らない	③ わからない
---------	--------	---------

Ⅲ-3 Ⅲ-2で「知っている」と回答された方にお聞きします。

太陽光発電施設が周囲にあることで生じた問題やトラブルについて具体的な内容をお教えてください。

※あてはまるもの全てに○をつけてください。

① 建設工事に伴う騒音等による被害
② 雑草など植物繁茂による被害
③ 土砂や濁水の流出による被害
④ 太陽光発電施設から発生する騒音による被害
⑤ 太陽光発電施設から発生する反射光による被害
⑥ 動植物等の生息地や生態系の消失
⑦ 台風等の災害による太陽光発電施設の破損・土砂流出等の被害
⑧ その他[]

Ⅲ-4 太陽光発電施設を設置する際、どのようなことに留意すべきとお考えですか。

※あてはまるもの全てに○をつけてください。

① 工事中における人の生活や自然環境に対する対策
② 太陽光発電施設の稼働による騒音、反射光等の対策
③ 動植物や生態系への配慮
④ 景観への配慮
⑤ 防災・安全面の対策
⑥ その他[]

Ⅲ-5 京丹後市では、太陽光発電施設の導入を「推進するエリア」と「抑制するエリア」に区分していくことを予定しており、このようなエリアを区分する仕組みをゾーニングと言います。

このようにエリアを区分して、太陽光発電の導入を進めていく方法は適切と思いますか。

※あてはまるもの1つに○をつけてください。

① そう思う	② ややそう思う	③ あまりそう思わない	④ そう思わない
⑤ その他[]			

Ⅲ-6 ゾーニングを行う際は、どのような事項に着目することが重要だとお考えですか。

※あてはまるもの全てに○をつけてください。

① 人の生活への影響	② 動植物や生態系への影響
③ 景観への影響	④ 防災・安全の徹底
⑤ 事業の採算性	⑥ その他[]

IV. 風力発電に対する印象やイメージについてお聞きします。

IV-1 あなたは風力発電に対して、どのような印象やイメージをお持ちですか。

※あてはまるもの全てに○をつけてください。

① 地球温暖化対策やCO ₂ 排出削減への貢献	② エネルギーの地産地消への貢献
③ 設置やメンテナンスに伴う経済波及効果、地域経済循環への貢献	
④ 設置やメンテナンスに伴う雇用の増大	⑤ 環境教育の題材として活用できる
⑥ 電気料金の値下げに貢献	⑦ 騒音や低周波音などによる健康被害
⑧ 災害、停電時の非常用電力	⑨ 動植物等の生息地や生態系への影響
⑩ 景観が損なわれる	⑪ 台風や地震などによる耐久性、破損等の事故の心配
⑫ 土砂災害や出水時の濁水流出による被害	
⑬ その他[]	

IV-2 風力電施設を設置する際、どのようなことに留意すべきとお考えですか。

※あてはまるもの全てに○をつけてください。

① 工事中における人の生活や自然環境に対する対策
② 風力発電施設の稼働による騒音、低周波音等の対策
③ 動植物や生態系への配慮
④ 景観への配慮
⑤ 防災・安全面の対策
⑥ その他[]

IV-3 京丹後市では、太陽光発電施設と同様に、風力発電施設の導入を「推進するエリア」と「抑制するエリア」に区分するゾーニングを予定しています。

このようにエリアを区分して、風力発電の導入を進めていく方法は適切と思いますか。

※あてはまるもの1つに○をつけてください。

① そう思う	② ややそう思う	③ あまりそう思わない	④ そう思わない
⑤ その他[]			

IV-4 ゾーニングを行う際は、どのような事項に着目することが重要だとお考えですか。

※あてはまるもの全てに○をつけてください。

① 人の生活への影響	② 動植物や生態系への影響
③ 景観への影響	④ 防災・安全の徹底
⑤ 事業の採算性	
⑥ その他[]	

V. 再生可能エネルギー事業の実施に関してお聞きします。

V-1 あなたは再生可能エネルギー事業を実施したいと思われませんか。

① そう思う	② 既に実施しているが、事業規模を拡大したい
③ 他者が代わりにしてくれるなら、実施したい(PPA※活用など)	
④ あまりそう思わない	⑤ そう思わない
⑥ その他[]	

※PPA:発電事業者(PPA事業者)と需要家(電力使用者)との間で結ぶ契約モデル。PPA事業者が、需要家の敷地や建物のスペースに、PPA事業者の負担で太陽光発電設備を設置・維持管理して電気を供給する事業モデルのこと。

V-2 V-1で「そう思う」、「既に実施しているが、事業規模を拡大したい」、「誰か代わりに実施してくれるなら、実施したい」と回答された方にお聞きします。

どのような再生可能エネルギー事業を実施したいですか。

① 太陽光発電	② 太陽熱利用	③ 風力発電	④ バイオマス発電
⑤ バイオマス熱利用	⑥ バイオマス燃料利用	⑦ 小水力発電	
⑧ その他[]			

VI.農地の有効利用に関する事項についてお聞きします。

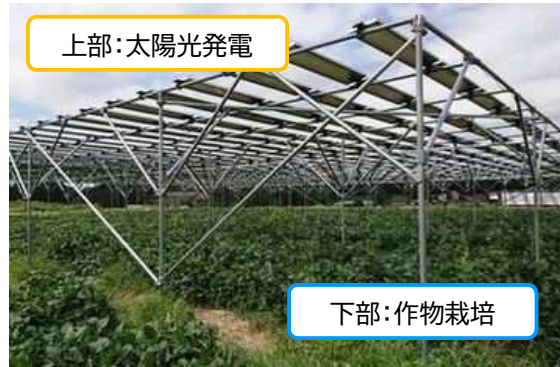
VI-1 農地を有効活用する例として、農地に支柱を立てて、上部空間に太陽光発電設備を設置し、営農をつづけながら太陽光発電を行うことができる「ソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）」という仕組みがあります。

このような取り組みをご存じですか。

※あてはまるもの1つに○をつけてください。

ソーラーシェアリングとは？ （営農型太陽光発電）

右の写真のように、農地に太陽光発電施設を設置して、下部では作物栽培を続けながら、上部空間では太陽光発電を行うことができます。



出典:農林水産省 営農型太陽光発電について
HP,<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/renewable/energy/einou.html>

① 知っている

② 聞いたことはあるが、内容は知らない

③ 知らない

VI-2 市内に、ソーラーシェアリングの施設が設置された場合、どのように思われますか。

※あてはまるもの全てに○をつけてください。

① 作物の販売収入に加え売電等による収入による高収益化

② 荒廃農地の解消や後継者問題の解消

③ 農村の活性化に貢献

④ 農村環境や景観への影響を懸念

⑤ 太陽光発電施設建設費の増大による営農への影響を懸念

⑥ 農業よりも発電を優先した事業形態への変換を懸念

⑦ その他[]

VII.市の脱炭素化を実現するための取り組みや本アンケート等に関して、その他のご意見がありましたら、ご記入ください。

アンケートの質問は以上となります。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

お手数ですが、この調査票を返信用封筒に入れ、**令和5年1月31日(火)**までにご投函ください。(切手は不要です。)